

後腹膜アプローチによるロボット支援腎尿管全摘除術の手術成績の検討

関西労災病院 泌尿器科では、「後腹膜アプローチによるロボット支援腎尿管全摘除術の手術成績の検討」という臨床研究を行っています。患者さんの診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は当院の臨床治験倫理審査委員会にて審査・承認を受け、病院長による実施の許可を得て行います。

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法

【目的】

後腹膜アプローチによるロボット支援腎尿管全摘除術の手術成績を検討します。

【利用方法】

対象症例の診療情報を後ろ向きに参照し、データを集積します。

【研究実施期間】

実施許可日 ～西暦 2026 年 11 月 30 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【対象となる情報の取得期間】

西暦 2023 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2026 年 4 月 30 日

【対象】

2023 年以降に当科で施行されたロボット支援腎尿管全摘除術の症例

2. 利用し、又は提供する試料・情報の項目

手術時間、コンソール時間、出血量を集積します。合併症についても集積し、手術の安全性を検討します。術後の経過での腫瘍の再発転移の有無を調査し、腫瘍学的成績を調査します。

経腹膜アプローチと後腹膜アプローチの比較も行います。

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

3. 利用又は提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降

4. 利用する者の範囲（研究責任者）

関西労災病院 泌尿器科 中山 慎太郎

5. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

自施設での試料・情報の管理責任を有する者：関西労災病院 竹原徹郎

6. 利用または提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には下記のお問い合わせ先にご連絡ください。停止の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の停止の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

7. 問い合わせ先

当院の研究責任者

中山 慎太郎

関西労災病院 泌尿器科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail: shin72560@gmail.com